

| 商品名 | タイプ | 商品コード | 備考 |
|---------|-----------|-------------|---|
| ハンドルロック | (SHL-SSR) | | ●レクサス LX570/600・ランドクルーザー 300/ 乗用車に推奨 ●ABLOY キーシリンダー：SENTRY ●材質：ステンレス合金/ジュラルミン製 |
| ロックオイル | LOCK OIL | 880-9900000 | ABLOY 製キーシリンダー専用メンテナンススプレー (¥8,000- 税別) |

●この度はキタコ製品をお買い求めいただき誠に有難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行ってください。

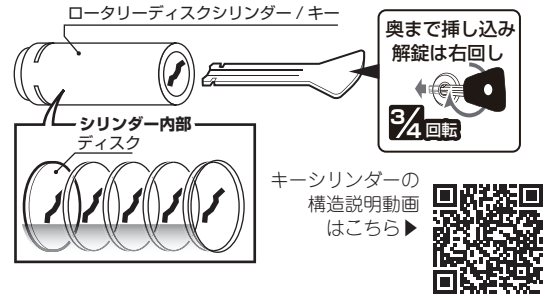
製品使用前に必ずお読みください。

ハンドルロック 取扱い説明書

本製品のキーシリンダー（ディスクタイプ）は、一般的な鍵の構造とは異なり、特徴的なロータリーディスク構造を採用しております。

この構造は高い防犯性能を誇る特徴がありますが、使用状況により内部ディスクにズレが生じる場合があります。

これにより、キーが奥まで挿せない、または途中でしか回らないことが稀にありますが、製品自体に問題は御座いません。この特徴を理解した上で、以下の各項目をよくお読みいただきチェック欄に✓をお願いいたします。

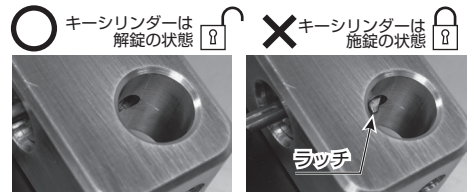


キーシリンダーの構造と取り扱いについて

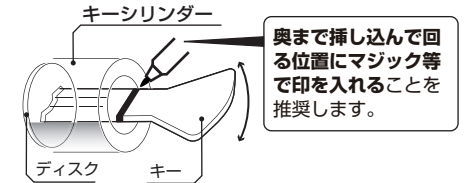
☑ チェック項目

- 解錠時は、キーを時計回りに3/4回転させることで、キーシリンダーのラッチが下がります。
- ディスクの形状が合わない場合、キーが奥まで入らないために、3/4回転できず解錠できません。
- キーは必ず奥まで挿してから3/4回転回してください。途中で過度な力で無理に回そうとすると破損する恐れがあり解錠不能となる恐れがあります。絶対に行わないでください。
- キーが適正位置まで挿し込まれていないまま過度な力でキーを回し、キー本体やシリンダー内部を破損した場合は保証の対象外となります。
- 使用ミスによるパーツ破損や関連事故は使用者責任となり、当社は一切の責任を負いかねます。[Fig. 1-1]
- 適正位置でキーが挿入されているかを確認するため、キーにマジック等で印をつけることを推奨します。[Fig. 1-2]
- 本製品にキーを挿し込んだまま保管されますと、鍵が外部の物体と接触し、キー本体やキーシリンダー内部が破損する恐れがあります。必ずキーを本体から取り外したうえで保管してください。

(Fig. 1-1)



(Fig. 1-2)

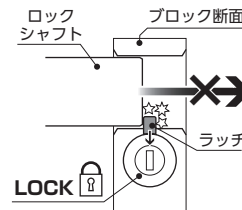


⚠ 使用前の注意事項

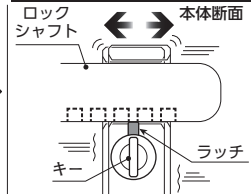
☑ チェック項目

- ハンドルロックの脱着は、必ず車のエンジンが停止した状態/メインキー OFF の状態で行ってください。
- ロックシャフトは解錠状態（ラッチが沈んだ状態）で挿入してください。 [Fig. 1-1]
- 施錠状態でシャフトを無理に挿入・ラッチを押し込むと、キーシリンダー内部が破損し、解錠不能となる恐れがあります。絶対に行わないでください。 [Fig. 2-1]
- キーが奥まで挿し込まれているのにキーが3/4回転せず、途中で止まってしまう場合、ラッチがロックシャフトの穴に正しく入っていない可能性があります。アンダーブラケット（ロックシャフト側）を手で支えて固定し、本体（アッパーブラケット）を軽く前後に揺らすことで、ラッチが穴に入り込み施錠されます。 [Fig. 2-2]
※この際のわずかなクリアランスは、許容範囲内です。

(Fig. 2-1)



(Fig. 2-2)



🔒 解錠できない時の対処方法

トラブル例：キーを奥まで挿しても通常位置まで回らず、解錠できない場合、以下の手順で対処してください。

☑ チェック項目

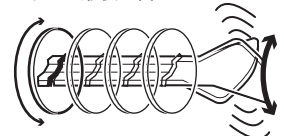
- キーをシリンダーに入る位置まで挿し、軽くキーを押しながらゆすって時計回りや反時計回りを繰り返すことで、内部ディスクの穴位置にキーを合わせることで3/4 (270°) 回転し解錠できます。 [Fig. 3-1]

(Fig. 3-1)

ディスク/キーが回らない状態



ディスクのキー穴とキーの形状を合わせる



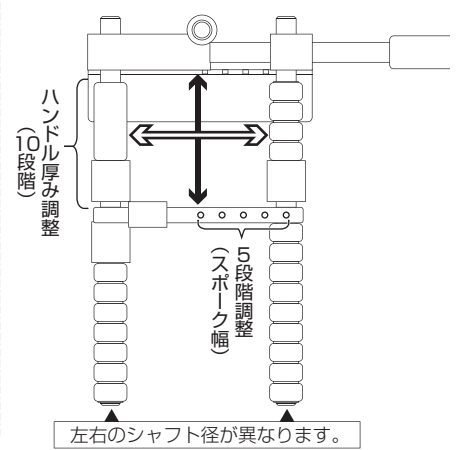
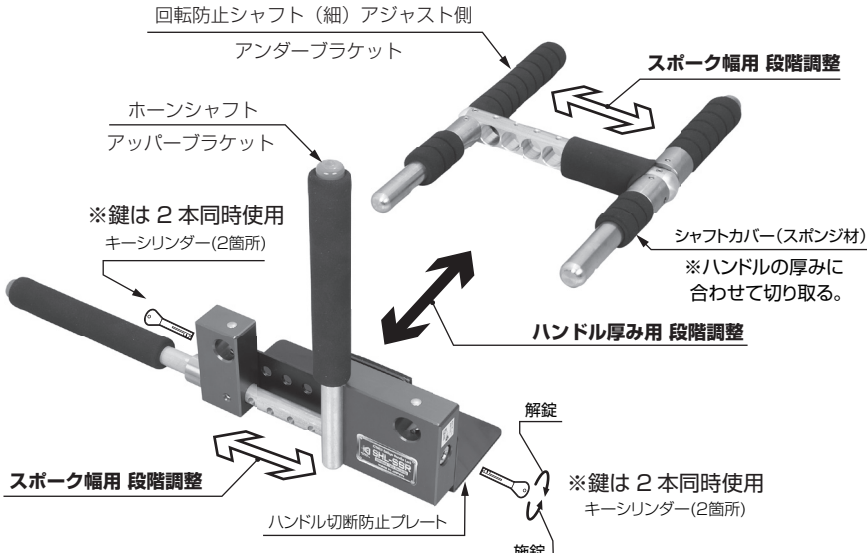
🔧 鍵のアフターサービスについて

☑ チェック項目

- ABLOY キーにはキーナンバー記載のカードまたはタグステッカーが付属します。これがない場合、合鍵製作は不可です。大切に保管してください。SHL-02+で使用されている CLASSIC の場合は取り扱い説明書 No.4/4 にタグステッカーを貼る箇所がありますので、取扱い説明書と一緒に保管してください。
- カードまたはタグステッカーを紛失した場合、合鍵製作はできません。紛失は自己責任となり、当社は責任を負いません。
- キーを紛失した場合、悪用防止のためキーシリンダーの交換を推奨します。詳しくは No.4/4 「キーシリンダーメンテナンスサービス各種」をご確認ください。
- 防犯上、キーシリンダーの交換作業は当社で行います。お問い合わせください。

| 付属品 (SHL-SSR) | | |
|---------------------|----|--------------|
| パーツ名 | 個数 | 備考 |
| 本体 (アッパーブラケット) | x1 | |
| (アンダーブラケット) | x1 | |
| 鍵 (ABLOY キー) | x4 | |
| セキュリティカード (シリアルカード) | x1 | |
| 六角レンチ M6 | x1 | ハンドルスポーク幅調整用 |
| 六角レンチ M8 | x1 | |
| イモネジ M6 | x1 | スペア |
| イモネジ M8 | x1 | スペア |
| 極抵頭キャップボルト | x1 | スペア |
| 取扱説明書 | x1 | |

※補足！ シャフトカバー (スポンジ材) について
 ○ハンドル形状によっては、スポーク部にシャフトカバーと干渉し、設置できない場合があります。その場合はカバーを外してください。
 スイッチに接触する場合も同様にカバーを外すか、スイッチから避けてご使用ください。
 ○車種によってハンドルを挟む厚みが異なる為、厚みに合わせてシャフトカバーを切り取ってください。(詳しくは下記の厚み調整を参照)



使用方法 (脱着手順)

1) ハンドル裏側から、回転防止シャフトを挿し手で支え固定します。

2) 始めにキー 2 本を左右のキーシリンダーに奥まで挿し、右に 3/4 回転して解錠し、ラッチを沈ませます。その後ホーンシャフトの根本を持ちながら、アンダーブラケットのシャフトへ挿入してください。

※解錠時ではキーは抜けません。施錠することでキーが抜けます。

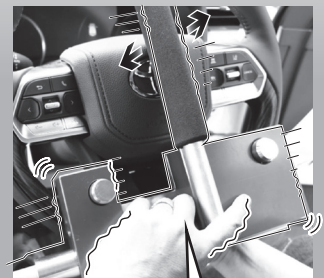
※施錠時、キーを奥まで挿して 3/4 回転しない場合は、補足内容を確認！

3) キー (2 箇所) を回して抜いたら、施錠されているか確認してください。取り外しは逆の手順で行ってください。

⚠️ 取り外しの際、回転防止シャフトを保持しながら、解錠することで安全に外すことが可能です。

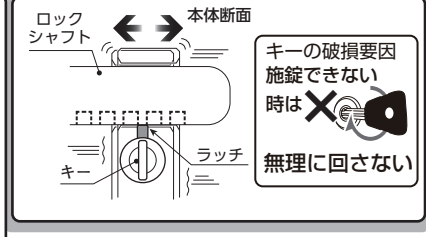
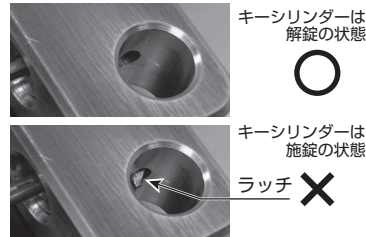
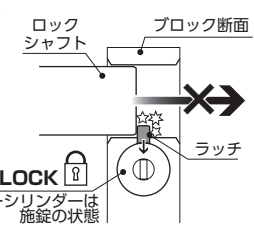
※補足！

キーが奥まで挿し込まれているのにキーが 3/4 回転せず、途中で止まってしまう場合、ラッチがロックシャフトの穴に正しく入っていない可能性があります。アンダーブラケット (ロックシャフト側) を手で支えて固定し、本体 (アッパーブラケット) を軽く前後に揺らすことで、ラッチが穴に入り込み施錠されます。※この際のわずかなクリアランスは、許容範囲内です。



⚠️ シャフト挿入時は、ラッチが沈んだ状態 (解錠時) でご使用ください

キーシリンダーが施錠状態でシャフトを無理に挿入しないでください。キーシリンダーを破損し、解錠不可能となりますので絶対に行わないでください。
 (シャフトを挿入することでキーシリンダーのラッチを強制的に押し込むことになり、シリンダー内部の部品を破損します)



補足！ 当製品の調整、装着時の使用環境について
 ハンドルロックの脱着時、必ず車のエンジンが停止した状態 / メインキー OFF の状態で行ってください。車種によりドライビングポジションのメモリー機能車などはエンジン始動時と停止時でステアリング、シートなどが動くため、当製品や周辺パーツの破損の原因となります。ご注意ください。

⚠️ 注意：ハンドルロックの取り扱いについて
 ・ハンドルロック脱着時、シャフト部でフロントガラスなどを破損しない様ご注意ください。
 ・炎天下や直射日光下での使用はご注意ください。車内での使用でもハンドルロックは熱くなります。火傷などにご注意ください。



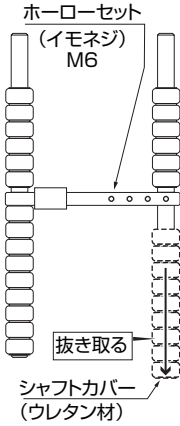
ハンドルスポーク幅の調整

●アンダーブラケット部 (回転防止シャフト)

1) ハンドルスポーク幅の確認
 ハンドルの下から回転防止シャフトを通し、スポークの幅に合わせてアジャスト側シャフト位置を調整します。
 ※強く挟みすぎると、ハンドルにキズやシワなどの原因となりますので、適度な力で挟んでください。



2) シャフトカバーを抜き取ってから、ホーローセット (イモネジ) M6 を外します。



シャフトカバーの脱着が困難な場合、中性洗剤等で滑らせながら抜き挿しを行ってください。

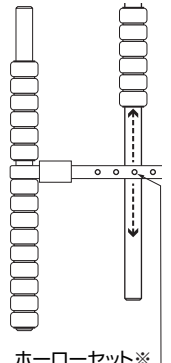
3) 任意の位置でハンドルに再度合わせ、クリアランス確認後、シャフトを挿入してください。



再度、回転防止シャフトを潜らせ再度ハンドルのスポーク幅に適しているか確認します。



4) シャフト位置が決まれば、ホーローセット (M6 イモネジ) で固定し、シャフトカバーを元の位置に戻してください。



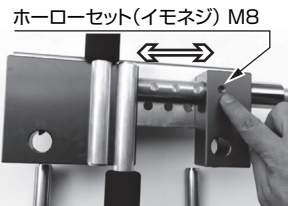
ホーローセット※ (イモネジ) M6



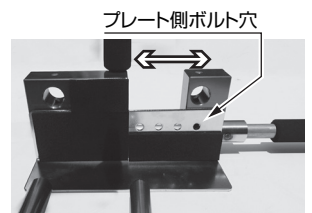
※シャフト側のネジ穴を合わせてからイモネジを奥まで締め付ける。(締め過ぎ厳禁!)

●アッパーブラケット部 (キーブロック / 回転防止シャフト)

1) アッパーブラケット表のイモネジを付属の六角レンチ M8 にて外します。

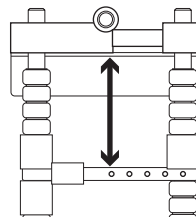


2) 本体裏側のボルトを外し、ブロックをスライドし任意のシャフト幅に合わせて再び表裏のボルト 2 本を固定してください。



ハンドルの厚み調整

△重要
 シャフトの調整穴をハンドルの厚みに合わせ、ハンドルと隙間ができないよう施錠してください。ハンドルの厚み調整と脱着方法は、詳細説明図をご参照ください。
補足: 強く挟みすぎるとハンドルにキズやシワなどが生じる原因となりますので、適度な力で挟んでください。



アンダーブラケットをハンドルに当たる所まで差し込みます。その状態で1) の画像のように飛び出している余分なシャフトカバーをカットします。
 ※シャフトカバーの脱着が困難な場合、中性洗剤等で滑らしながら抜き挿しを行ってください。

1) ハンドルに応じたシャフトカバー長を確認。



2) シャフトからカバーを抜き取ります。



3) シャフトカバーを適正な長さで調整します。



4) 必要な長さのカバーをシャフトに戻します。



5) 別紙のハンドルロックの脱着方法を確認の上、装着確認を行ってください。



補足! 当製品の調整、装着時の使用環境について
 ハンドルロックの装着時、必ず車のエンジンが停止した状態 / メインキー OFF の状態で行ってください。車種によりドライビングポジションのメモリー機能車などはエンジン始動時と停止時でステアリング、シートなどが動くため、当製品や周辺パーツの破損の原因となります。ご注意ください。

【装着確認】

アッパーブラケット設置後、ハンドルロックを軽く揺らして、ホーンが鳴るか、本体に大きなガタツキは無いか、きちんと施錠されているか確認してください。
 (ハンドルロックの脱着は、必ず車のエンジンが停止した状態 / メインキー OFF の状態で行ってください)



キーシリンダー メンテナンス サービス各種

| キーシリンダー | ABLOY SENTRY の場合 |
|---------------------|--|
| 合鍵の製作 について | <ul style="list-style-type: none"> 合鍵の製作には、付属のキーナンバーカード / タグの提示または、複写（コピー）が必要です。合鍵は、お客様のセキュリティに万全を期すため ABLOY 正規代理店以外では製作できないシステムを採用しております。 ご注文をご希望の際はカード / タグまたは、複写（コピー）をご購入店もしくは、代理店までお持ち頂くか、FAX にてご注文を受け賜ります。（合鍵の作製には約 3～4 週間掛かります） 合鍵作成 1 本：スベアキー代金 + ABLOY メーカー送料（税別 ¥700）+ ①送料・手数料項目 ABLOY SENTRY スベアキー（商品コード：880-0800799） 税別 ¥3,500 |
| キーシリンダー の交換 | ABLOY SENTRY Assy（商品コード：880-0800940）税別 ¥18,000-（交換工賃無料）+ メーカー送料（税別 ¥1,000） ※シリンダーの状態により別途費用が掛かる場合がございます。また、キーシリンダー単体での販売はいたしておりません。 ※防犯上、キーシリンダーの交換作業は当社で行います。 |
| メンテナンス （オーバーホール） | オーバーホール（清掃+注油+補修部品交換含む）税別基本工賃 ¥10,000～（シリンダーの状態により別途費用が掛かる場合がございます）+ ①送料・手数料項目 ※キーシリンダーのメンテナンス等に関しましては、発送前に一度詳しくお伺いしたいので弊社までお問い合わせください。 |
| ①送料・手数料 | 「ご購入店・代理店からのご注文、ご依頼の場合」 代引き手数料はかかりません。送料については基本的にご負担いただきますが、ご購入店・代理店の条件により、かからない場合がございます。 「弊社への直接のご注文、ご依頼の場合」 商品をお客様へ直接お届けするため、送料と代引き手数料のご負担をお願いしております。 ※送料について ■合鍵作製の場合は「片道送料」を、キーシリンダー交換およびメンテナンスの場合は「往復送料」をご負担いただいております。 ■離島を除き、商品・工賃の合計が税別 1 万円以上の場合は送料無料です。 |

お手入れについて

●本体のお手入れ

・ハンドルロック BODY 全体の軽い汚れは、柔らかいウエスで拭き取り、落ちにくい汚れは中性洗剤などで清掃してください。

●キーシリンダーのお手入れ

・キーシリンダーには、定期的に市販のシリコン系潤滑剤（シリコンオイル／シリコンスプレー）または ABLOY ロックオイルをご使用いただき、軽く注してください。日常的なメンテナンスとしてご使用いただくことで、スムーズな操作性を保つことができます。なお、石油系潤滑スプレーは使用しないでください。必ずシリコン系の潤滑剤をご使用くださいますようお願いいたします。

●キーシリンダーの定期的なメンテナンスと正しい使用方法

・キーシリンダーは、錆び難い材質と構造になっておりますが、埃、砂等が入り込むことで性能が損なわれ、最悪の場合、解錠 / 施錠が出来ない恐れがあります。定期的なメンテナンスと適正な保管をお願いいたします。

●シャフトカバー（スポンジ材）について

・ウレタン材は経年変化により劣化、色あせ等が発生します。あらかじめご了承ください。

・著しく劣化している場合は交換してください。交換時、シャフトカバーにシャフトを挿入する際は、中性洗剤等で滑らしながら挿入してください。

※補修用シャフトカバーについても取り扱いがございますので、

弊社 Web サイトからサイズ・ご使用場所をご確認のうえ、ご注文して頂けます。

詳細の補修用
シャフトカバー
Web ページ ▶



製品、装着について(必ずお読みください)

※本製品の盗難予防対策とは、如何なる使用時においても、盗難防止を保証するものではありません。また設置環境や方法によっては、盗難被害に遭う可能性があります。使用時に車両盗難をされた場合、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承の上ご使用ください。

ロック全種取り扱い上の注意

●本製品の ABLOY キー仕様は、キーナンバーを記入したカードまたはタグステッカーを付属しております。カード（タグステッカー）がない場合、合鍵の製作はできませんので大切に保管してください。（カードを紛失した場合は自己責任となり、当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください）※ ABLOY キー以外の仕様は除く

●鍵ならびに鍵ナンバーカード（タグステッカー）等を紛失された場合、悪用が考えられますので交換をお勧めいたします。

●鍵を紛失された場合、悪用が考えられますのでキーシリンダーとの SET 交換をお勧めいたします。また防犯上、交換は弊社での作業となりますので、その際はお問い合わせください。

詳しくは【キーシリンダーメンテナンスサービス各種】の内容を参照

●使用ミス等によるパーツ、その他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て使用者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

●本製品は重量があり、誤って落とすと思わぬ事故や怪我につながりますので注意して取り扱ってください。

●本製品を振り回すなど危険な行為を行うと思わぬ事故や怪我につながりますので絶対に行わないでください。

●車両に装着する際、装着場所によっては車両やパーツを破損する恐れがありますので、考慮のうえ十分にお気をつけてください。

●本製品表面に傷等をつけないでください。傷口から変色、腐食等が発生する場合があります。

●本製品の分解、改造はしないでください。

●キーシリンダーのメンテナンスには、市販のシリコン系潤滑剤を定期的にご使用ください。市販の石油系潤滑剤は使用しないでください。キーが固着して解錠できない恐れがあります。

●鍵穴に、鍵以外の異物、純正品以外の潤滑油を注したり入れたりしないでください。故障の原因となります。

●保管場所は安全で落下しないような場所や幼児等が持ち運び困難な場所に保管してください。

●脱着時、指を挟む可能性がありますので十分に注意して作業を行ってください。

●車両に乗せて走行する場合は、運転の妨げにならない場所に収納してください。

●お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに当社までご連絡ください。

●製作改良に伴い予告無く仕様、外観などを変更する場合があります。

※金属製品は製造工程上、若干の小傷や錆、メッキやアルマイトの変色がある場合がございますのでご了承ください。

※アルマイト製品は、経年変化により色あせ等が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

製品の保証について

●製造には万全を期していますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え又は、無償修理いたします。但し、上記以外の故障、破損、事故等についてのパーツの代金、修理保証、整備費用等の代償はご容赦ください。

●当社製品の保証期間は商品購入後から 6 ヶ月です。



〒577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代) FAX.06-6782-0740